

1. 科目名 (単位数)	心理学統計法 (2 単位)	3. 科目番号	PSMP1141
2. 授業担当教員	三好 香次		
4. 授業形態	講義・演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「統計学」の単位を履修し、修得していること。「情報処理演習」を履修していること。		
7. 講義概要	<p>心理学を修める上で、統計学の知識は、データを正しく扱い読み取るために必須の教養のひとつである。本講義では、統計学に関する正しい知識を習得するとともに、データを収集し、分析し、結果を読み取る能力を身につけることを目標とする。</p> <p>本講義は、「統計学」の講義に継続する内容として、実際にデータを収集し、統計ソフト(SPSS)を用いて、「統計学」で習得した記述統計を実施するとともに、各種の統計的仮説検定の実際について学ぶ。</p>		
8. 学習目標	<p>代表的な統計処理について自ら統計ソフト(SPSS)を用いて実践することで、基本的なデータの扱いと読み取り方法を習得する。具体的には、以下の4点を目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究目的に合わせたデータを収集し、統計処理を行うことができる。 2. データに合った解析法を選択できる。 3. 選択した解析法を、統計ソフト (SPSS) を使って実施し、結果を読み取ることができる。 4. 解析結果をレポートとして記述する基本的な手順を理解し、説明することができる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	授業後にその日の授業内容に関する宿題を課すことを基本とします。講義、演習は前回までの内容を踏まえて行われるため、講義の内容を毎週確実に理解していくように努力をしてください。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 なし</p> <p>【参考書】 山田剛史・村井潤一郎『よくわかる心理統計』ミネルヴァ書房、2004 石村貞夫・劉晨・石村友二郎『Excel でやさしく学ぶ統計解析』東京図書 2019</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準： ①研究目的に合わせたデータを収集し、統計処理を行うことができるか ②データに合った解析法を選択できるか ③選択した解析法を、統計ソフト (SPSS) を使って実施し、結果を読み取ることができるか ④解析結果をレポートとして記述する基本的な手順を理解し、説明することができるか</p> <p>○評定の方法： 受講態度、演習への取り組み、期末レポートから総合的に評価する。 授業への参加・受講態度：30% 課題達成・レポート：40% 小テスト：30%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>統計学は現代社会を生きる上で、情報を正しく理解し、情報を取捨選択し、情報を深く理解するためにとっても重要な学問です。数式は理論の意味だけ理解すれば充分です。データの収集方法、データの整理の仕方、統計的分析などを学習し、その結果を精緻な文章でまとめられるようになります。</p> <p>授業への積極的な発言や態度、ディスカッションへの参加意欲も評価対象です。課題や調べ物が多いので大変だと思いますが、考えることが重要です。ワークや体験的授業、ディスカッションを多く取り入れます。授業を通して、挨拶やコミュニケーションといった臨床の姿勢も身に付けましょう。</p>		
13. オフィスアワー	詳細は授業中に説明する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第2回	記述統計量	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第3回	標準偏差	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第4回	相関係数	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第5回	グラフと図の作成1	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第6回	グラフと図の作成2	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第7回	グラフと図の作成3	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第8回	帰無仮説の設定 (正規分布の検定)	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第9回	対応なし t 検定	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第10回	対応あり t 検定	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。

第11回	一要因分散分析・多重比較	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第12回	χ^2 乗検定	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第13回	多変量解析・重回帰分析	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第14回	多変量解析・因子分析	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。
第15回	ノンパラメトリック検定	事前学習	ネットやAIで調べてくること。
		事後学習	授業の内容をレポートにまとめること。